

第 23 回大阪市中央卸売市場南港市場運営協議会 議事要旨

1 日 時 令和 2 年 2 月 4 日（火）午後 2 時～午後 2 時 40 分

2 場 所 南港市場 福利厚生棟 2 階 会議室

3 出 席 者

（委 員）加藤会長、竹下委員、入江委員、杉本委員、坂東委員、阪本委員、櫻本委員、
大林委員、池田委員（以上 9 名）

（大阪市）田端中央卸売市場長、中野企画運営担当部長、渡辺経営改善担当部長兼南港市場長、
西田総務担当課長、小野企画担当課長、菅原将来戦略プラン担当課長、
中尾設備・施設担当課長兼南港市場副場長、伊奈衛生管理担当課長、
辻本食肉衛生検査所長（以上 9 名）

4 議 題

○南港市場施設整備について（進捗）

○その他

5 議事要旨

（1）「南港市場施設整備について（進捗）」に関する説明を事務局より行った。

- ・ 施設規模について、計画の各段階において見直しを行っている。
- ・ 施設整備後の施設使用料について、前回、消費税 8% で記載していたが、消費税率改定に伴い、10% で再提示している。
- ・ 施設配置について、基本設計の中間報告から一部見直しを行い、有効活用検討地についても、敷地南西部に変更した。
- ・ 今後のスケジュールについて、今年度中に総合評価落札方式により工事業者の公募を行い、令和 2 年秋に契約した後、工事に着手する。

（2）運営協議会委員からの質問・意見は次のとおり。

- ・ 施設整備を単なる老朽化対策として進めるのではなく、HACCP などの衛生面などソフトの取り組みについても進めていく必要がある。
- ・ 大阪は東京に次ぐ大きな市場であり、全国の食肉の相対取引価格へ影響する重要な市場である。産地間の競争、市場間の競争もあり、衛生対策は基本であるが、いかに良い荷を集めるかといった工夫も重要である。
- ・ 整備については全国で注目されているので、大阪がモデルケースを作ったといわれるようにしてもらいたい。事業者としても協力できるところは協力していく。

6 配布資料

○ 南港市場施設整備について（進捗）